

議席2番

染谷 直人 議員



義務教育の充実について

Q 先進的な英語教育の取り組みと今後の展望について伺いたい。

A 当町では、平成30年度より町内全小中学校での先進的な英語教育を開始。【全国に先駆け義務教育9年間（学習指導要領上は6年間）の英語教育を実施】全国平均の4倍となるALT21名を配置したり、小中学生の希望者向けに英検受験料を全額補助したりするなどの施策を実施しているところ。子育て支援と併せ英語教育の魅力に惹かれて、水戸市、野田市、戸田市などの県内外から、令和2年度には子育て世代74世帯が移住。今後は、ホノルル市との姉妹都市協定締結も踏まえ、先方の協力を得ながら、姉妹校締結や短期留学

などについても協議していきたい。

（教育次長）

Q 自ら発信するスピーチおよびプレゼン教育の導入について町の考えを伺いたい。

A 議員指摘の通り、スピーチ力、プレゼンテーション力については、グローバル社会において、大変、重要な資質と認識。義務教育の中で当該能力の育成に取り組んでいるところではあるが、今後さらに当町としては、特別授業並びに講演会等で識者に出講いただく等の機会を設けることも可能と考える。

（教育次長）

通学路等の安全対策について

Q 現在、町が把握している危険箇所について伺いたい。

A 令和3年6月の千葉県八街市の児童下校中に起きたトラック事故を受け、当町では通学路の安全を一層確保するため、10月に教育委員会および学校等の関係機関が連携し、一斉合同点検を実施。その結果、ガードレールの一部破損や横断歩道の表示がうすい等の40

箇所の報告があり、早急な対策が必要な11箇所を優先箇所として確認し、工事については、うち8箇所が年内完了、1箇所が年度内完了、残る2箇所については国の出先機関や警察へ要望書を提出し、早期の改善を求めているところ。

（教育次長）

Q カーブミラーの設置について、曇らないカーブミラーの導入を含め考えを伺いたい。

A カーブミラーの設置については、見通しの悪い危険箇所に設置することとしており、行政区や関係機関からの要望や担当者の巡回等により、危険箇所を確認し、設置しているところ。曇らないカーブミラーの導入について、経費は1箇所あたり曇らないカーブミラーに関しては6万円の費用がかかり、通常の倍かかるため、今後の状況を踏まえ、検討していく。（コストの兼ね合いもあるため、学校周辺等をモデルエリアとして導入してはどうか？との再質問に対し）実際に曇らないカーブミラーの導入されている地域を視察した上で、危険箇所等に試験的に設置することは可能との認識。

（町長・危機管理部長）

災害時等の情報伝達について

Q Sakainfoの利用状況について伺いたい。

A 12月1日現在、ダウンロード数は3,770人。台風等の気象情報、冠水等の交通情報、災害関連情報のほか、コロナ禍におけるワクチン接種のお知らせや注意喚起などを適宜、配信しているところ。

（危機管理部長）

Q Sakainfoの今後の活用について伺いたい。

A 議員より指摘の、犯罪や火災等の情報配信に関して、既に警察からの詐欺、盗難などの犯罪情報に基づき、注意喚起を行っているところであり、今後は学校等の不審者情報等についても適宜、配信していく。また、火災等の情報に関しても、今後、リアルタイムで配信していく。（危機管理部長）

